

英艦隊血眼の検査

印度革命黨首領逃るの秘策
英艦隊は、二月九日午後、同市境のトモエ
に出現し、大砲のトランク二個を
荷揚げし、同艦隊本部より、印度人
の通譯官、立憲會の上之を聞き、た
るに、意に合ふ。

▲印度文の重大書類を
英艦隊は、二月九日午後、同市境のトモエ
に出現し、大砲のトランク二個を
荷揚げし、同艦隊本部より、印度人
の通譯官、立憲會の上之を聞き、た
るに、意に合ふ。

ヘンリー・ゼームス翁逝く

有名な心理的描寫 七十三歳の高齡
著名な心理的描寫家ヘンリー・ゼームス
氏は二月二十八日午後倫敦に於て不
意に歿した。ゼームス氏は、七十三
歳の高齡に於て、長年に亘る創作
活動の果てに、この世を去った。

四人船中にて

威風凛々押送中
四人の船中にて、威風凛々押送中
の光景が、新聞に掲載された。

若草町大火の原因判明

煙燻の残火から
若草町大火の原因が、煙燻の残火
から判明した。

關釜連絡飛行著陸地視察

馬山、釜山、對馬、關大尉の談
關釜連絡飛行の著陸地視察に、馬山、
釜山、對馬、關大尉の談が掲載された。

日本基督教青年會

青年會の活動
日本基督教青年會の活動が、新聞に
掲載された。

實生能狂言會

狂言の活動
實生能狂言會の活動が、新聞に
掲載された。

腕の力

炭坑の中から
腕の力の重要性が、炭坑の中から
強調された。

抗内の生活を寫

抗内の生活の様子
抗内の生活の様子が、新聞に掲載
された。

巧技の披露

巧技の披露が、新聞に掲載された。

一寸先に地獄の扉

一寸先に地獄の扉が、新聞に掲載
された。

鐵犬に對し遜色

鐵犬に對し遜色が、新聞に掲載
された。



時價發賣申込の好時

青島吉村君著
銃獵之趣味
銃獵の手引 多獵を希望せん人
銃獵の趣味は、多獵を希望せん人
にとって、最も重要な要素である。

尺八音譜

尺八音譜の解説
尺八音譜の解説が、新聞に掲載
された。

早川製工所

各小學校御指定
皮裏上草履
早川製工所の製品が、各小學校に
御指定されている。

富安本店

富安本店の製品
富安本店の製品が、新聞に掲載
された。

富安支店

富安支店の製品
富安支店の製品が、新聞に掲載
された。

富安支店

富安支店の製品
富安支店の製品が、新聞に掲載
された。

今世之が總務委員として吉林警察廳
長趙憲章及び元奉天警務處總務科長

に互りたる吉林省三十七縣中二十餘
十數年來の凶作にて其窮狀を

實若しくは施興し其差二百萬吊
捐金にて方法を購する事とせり

らるゝ彼の晋京脱に關聯し別派の功を

てしむるは之を嫉視せる帝政
過し得べきところにあらず殘

陽子江に艦隊

日參政院の決議に據り二
會及び蒙

未済なる中央特別選舉
海聯合選舉會（兩者共

併合前の施設と現在の工程は將來の施設と完成後の朝鮮

▲金山の將來 此第一期事業は本年中に終了の予定である。然るに釜山は大連線の女關、沿岸貿易の中心地であつて其の輸移出入及び沿岸貿易は最近十年間に三倍の増加に相當の時期に於ては萬石洞、月尾島等の間に突地を設け、又鴻島より外港に向つて長き突地を設けて一面瀕海流を知らば一面風浪を防ぐの方法を講じ且港内全體の浚渫を爲すべきである。

年度より工を起し大正八年に完成す

するものも見なければならぬ。釜山港は港内面積二百五十餘萬坪と云ふ廣大な水面を有して極淺であり、約百萬坪、神戸より約四十萬坪廣いのであるから、將來の施設擴張に對しては尙充分の餘地を留めて居る。今日の第二棧橋より北方に進んで餘程にても大棧橋を並列せしむる事も出来るし、又釜山嶺方面に何程にても必要に應ずる橋脚の設備を爲すことも出来る。只現在の棧橋を除いてあつて未だ幾何の工程も進めて居ない。總工費は百五十六萬圓、約二百五十間の堅固な壁を造り三千噸級の汽船二隻を繋留し得ること及び港内に内地の水を渡すこと、及び防波堤二百二十間を築造すること、を其主眼とす。之に附隨して現在在るの棧橋を延長し、又南岸の整理として二萬餘坪の埋築を爲し、物揚堀延長二百七十間を築造するものである。本港は釜山と稱し其趣きを同じくし

100

ける事となし、之を防ぐ爲めには是非其港口に於て絶壁島と赤崎との双方から防護を築造する必要がある

仁川の施設 仁川港は釜山元山等と共に大害を受ける港、誠に少い故に其築港は技術を以て自然力と賦はねばならぬ不利益の地位にある、即ち潮汐干潮の差三十三尺と

浦外港
圖度窟路堂等

その期に達したならば更に港の奥に

ちられてゐる、船渠内の水面積は三萬坪其の一側は二百五十間の繫船壁で幾條の大棧橋を築造することを得てであらう

市街經營は其市街の發展上重要な事

ある外、港より船渠に至る船路は、最
大干潮時下十四尺に淺深する工費總
額三百五十萬圓で明治四十四年より
起工して大正七年に完成する豫定で
規則を極むる朝鮮市街を基礎とする

ある、今日までに南大門通、大平町

要來も免れて安全に荷役を爲す事が出来るけれども、船舶の出入貨物の船舶が益々繁化を極むる時代に至らば凡ての船舶が省關港内に入る事は三十四年間に終了したるが京城今後遷都の際の改修を豫定の如く今後

第一其言盡 第二期として

るに仁川港内に漕舟の急なるのみならず、干風浪に對する保衛が殆どないから將來の發展に従つて船渠外の設備の必要を生ずる、第二期計畫として更に擴張せらるゝ新地域に向つての

亦之に伴うて行はねばならぬ次第であるが、其の爲めには豫め慎重なる調査を要するから、總督府に於ては

川の整理が出来て麻浦仁川間の漢江に小艇の往復を見る様になつたが麻浦は京城の貨物吞吐の要地となつて京城麻浦の連絡麻浦江岸の整理を必要とするこゝとなる

漢江、洛東江、錦江、釜山江、端川江、清川江、大同江、永成江、大寧江、臨津江、戴家江、咸興江、江の十三大河川に對する調査を始めて來年を以て其の大體調査を終へる

久之に伴うて沿線に於ける水利事業

既に不足を告げて居る。幸に警發隊にある仁川水道の水源に餘力があるから、差向ひなしに依りて補助に過ぎず。計畫であつて、併し之は僅の水量に過ぎずして數年の後に足らず上水の不足を訴ふるに至るであらう、其の時期には更に大々的擴張の必要が起るのである、下水は殆んど在來の溝渠其の儘であつて今日迄施設したものは市區改正に伴ふ一小部分に過ぎない、中央の徒瀝川を浚渫して特に

計畫を立てることが出来るのであるが、其の治水計畫並に水利計畫の實施に於ては巨額の資金を要するのみならず、極めて重大な干渉を生ずるもの故、是れは將來の解決に待たねばならぬ一大事業である(完)

餘月忽忽其處見由來有極險幸逢
夢中山水移移江界如君有故人故
夢中相憶謝餐賜問人生幾何
道清新如畫印。梅花白絕。曉吟增芳思。
空波輕。望將星。站樓極畔。看提機。風

如○令○工○事○進○可○無○他○日○語○新○裝○聖○主○

懷君拙學對空紅。文作詩成心始降。金
日朝林誰匹敵。淋漓慷慨氣吞秦。南
雄下。知君詩酒壓。解山何惜。拾珠蚌。蛟
中有。陸參。驚。若。亦。人。間。文。哺。乳。兒。
多年爲客。客。既。歸。不。著。錦。衣。羞。故。關。
多接。青。寬。大。甚。阿。山。一。夕。歸。何。山。滿。
明。滅。孤。燈。影。板。橋。海。山。萬。里。步。夢。遙。阿。
言。樓。城。借。君。子。錦。繡。名。滿。鶴。衣。題。畫。樓。

醜之矣。得魚之情，自是于行間，至兄友于之厚，真是敬服。

○讀笹島紫蜂品藻二十四篇
成田 魯石

○紫蜂二十四篇中加蛇足

河川調査

效倚牀。○惟有粗豪放翁似。○魏吾客止少。

用十分なれど、一朝蒙用に會せど、忽ち沈洋離れて、流離漂浪して、沿海地方に非常の慘害を及ぶすの狀に當てて之に屬する整理官員が朝鮮の開發、保安上の一助に爲すべからざるは、尤も然りと少く歎服せしむる言ひ也

○渡鴨綠江
沈洋離れて、流離漂浪して、沿海地方に非常の慘害を及ぶすの狀に當てて之に屬する整理官員が朝鮮の開發、保安上の一助に爲すべからざるは、尤も然りと少く歎服せしむる言ひ也

○脱口軍國可稱熟手
沈洋離れて、流離漂浪して、沿海地方に非常の慘害を及ぶすの狀に當てて之に屬する整理官員が朝鮮の開發、保安上の一助に爲すべからざるは、尤も然りと少く歎服せしむる言ひ也

○牧雲
沈洋離れて、流離漂浪して、沿海地方に非常の慘害を及ぶすの狀に當てて之に屬する整理官員が朝鮮の開發、保安上の一助に爲すべからざるは、尤も然りと少く歎服せしむる言ひ也

評曰：形容奇異，足稱快作。

林政を確立して植林を獎勵せられた結果、水源涵養の事は略々其の緒に就いたから今後必要の歳月さへ経過す

○對雪懷舊遊 江原 如水
六出花開松木妍、風光不讓陽關天。隣
前萬里懷遊夢、生師寒山寄帝鄉。
評曰 亦清亦麗、情味亦饒。

號記念

京 城 電 氣 株 式 會 社

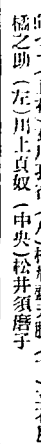
最も振つた四十二年△當つた中村鴈
十郎△十四日續いて九日間大入満貫札
止だつた後藤の過去の罪△芝居よりは
寄席が繁昌△京城の人は演藝に冷淡

▽始めて芝居が出来

たゞその居留民は驕いだものである。その後四十年頃から露軍が侵入、歌宴夜座、本町座が出来、御成座が出来たのだが何れも焼けたり、潰れたりして今廢つてゐるのだけ。露軍の御成座へ就いても、激不振振した。露軍の遺物は事だ。さうして京城の境界を今日では柳が活動寫眞に壓へられ、氣味で活氣に乏しいけれども一時は頗る盛んな時代があつたものだ。それは併合前、開地としての景氣よく植民地的の色彩の最も濃厚であつた時代に内地の名のある藝人で此の景氣に吊られて、交界線を渡つて來たものが甚だ少なかつた。此の時分には景氣のいいせいか相當の入もあり今日の如くこせへてゐなかつたので悠くくりと構へて芝居見物に出掛けける人も可なりになり成功して歸つた者も大分あつた。

▽ 京城に來た藝人

の主なものと云へば、舊派では片岡松之助一座の義士劇、中村鴈子一座の子狐芝居、中村鴈彦、中村福圓、中村鴈十郎一座、佐田照若に属する一座、能役者中村佳樹の一座、團圓に中村扇駒の一座、此の外大坂能役として有名な嵐三郎一座が仁川にまで来たが京城には来なかつた。新派では川上貞奴に後藤良介、成美園の座から脱した清川麗水、北村生駒、無待武雄、木村猛夫、伊藤文夫等、中京成美園の西萬兵衛、村田正雄、高部幸次郎、森なつ山文雄などが相繼いで来た。此の中番派の方では團圓、鴈十郎などが各三回來たものと新派では後藤村田、北村、伊藤などは何れも三回宛廻つて來た。此の中番を通じて連日大入浴員の盛況が三十餘日續いて稀有の當りを



けれども後藤程の當りは取らなかつた
鬼に角脚か手前味噌の嫌ひがあるけ
れども「過去の罪」の上演によつて一
つレコードを京城劇界に残したと同
時に狂言の振舞さへよければ三週間
位は同一狂言を持ち堪へる事が出来
るという確證を提供した事はその當
時喜劇並びに吾々社員の私かに誇り
としたところであつたのだ。是まで
いかなる名優がいかなる

▽狂言を提げて來て

一週間と續けたもの同少なく満
員續きであつたものなどは寥々曉
の星程もなかつたのだ。これは京城
には本當の芝居見がゐないにも因る
だらうが興行者側にしては役者にし
てもどんなに残念な事だつたらう。

一日二位で狂言を取り替へ差し替
へてゆくから自然大道具・小道具
衣裳などにも無理が生じて舞臺に穴
が開くと共に役者の方にしても少し
身が入らない。従つて劇そのものの

けれども、今度は市中の景氣が年
下向ひ來て一般の興行が思はずし
なくなつて來たものだ。前記の外
近年になつて京城の劇界に大なる
歳を與へたのは新劇團の近代演劇
と(上山草人、上山浦舟、藝座、
島村抱月、松井須磨子、澤田正二郎)
が來た事であつた。是等は各々
の

▽後援も大分あつた

様だつたがいづれも可なりのお儲
收めて行つた京城で興行師の困る
は或る立物を内地から呼ばうとす
と片迎へと言つて片道の旅費が要
少し大きな座になつてくる衣袋
具まで持つてくるので先づその片
旅費に重い負擔を感ずる。それに
立物になるも内地で取る給金より
制なり六割なりの増給金を要求す
それよりもして大物が來たこと
が七人も這入れば満員になる様
(以下三回へ續く)

同 一 員 合 組 屋 宿 城 京

電話一〇三八

會 醫 城 京

[illegible]

電話二四八三三六六番

品質冠絕
消毒牛乳

搾乳場 篇梁津

荒井牧場

販賣場
京城若草野

荒井牛乳販賣部

電話：0011

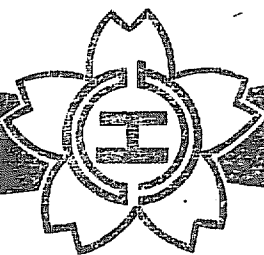
東京建物株式會社

電話一六八一、二三八一番

京城黃金町二丁目

祝三十二號紀念

出賣付品景



廣江煙草

賣出區域

仁川兩市内に限る

草煙出賣

▲▲▲▲▲
八島煙 百圓票 八島煙 百圓票 八島煙 百圓票

一ボールに付 一ボールに付 一ボールに付
二袋十入 二袋十入 二袋十入
景品券 景品券 景品券

枚枚枚枚枚

目種品景

□□□□□□
六五四三二一
本等々等々等

白米五斗入 一俵宛
上等醬油 一樽宛
しらぎ煙 一ポ
上等鏡 一個宛
百圓票 五包宛
上等石鹼 一個宛

三十本 五十本 一百本 一百本 二百本 二萬餘本

抽籤期日 四月十二日
抽籤場所 京城商業會議所
景品引換期限 自四月二十七日至四月二十七日
景品引換場所

品質本位の勝つ世となりまして

しらぎ 百圓票

の巨額の賣れ行きは實に遺憾なく此の勝利を證明いたします

賢明なる

愛煙家各

位は實用

的で

八島煙 浦島 春雨
入銀十四金 入銀十三金 入銀十四金

の三煙の御徳用にきて缺點なきを御評判の上御試喫を願います

京城南大門通三丁目 仁川京町二丁目

廣江商會總販賣所

電話二五二二番

玉植商店

電話六五一番

御注意 今回の賣出欄数は極少數にて其賣出區域は京仁兩市中に限りてありまますから賣切れぬ間に御仕入相成度所在仲次店に於て景品券なきときは廣江特約店に直接御注文被下度候向御買求の節は必ず景品券御受取被下度候

此好機會を逸する勿れ景品は徳用品のみ

廣江總販賣所